2020 年 3 月

2019 年度「学習時間と学習経験に関するアンケート調査」（１・４年生対象）

分析結果報告

【回答者数内訳】

			学科														合計
			日文	歴文	心理	福祉	現代	初教	環境	管理	健康	安全	ビジ	会フ	英コ	国際	
学年	**1**	人数	81	85	93	72	90	106	115	63	28	50	45	68	97	75	1068
		回答率(学科内%)	64.8%	89.5%	82.3%	96.0%	91.8%	93.8%	56.9%	98.4%	41.8%	58.1%	41.3%	94.4%	51.6%	80.6%	71.2%
	4	人数	53	29	45	30	23	106	30	41	9	0	27	0	81	48	522
		回答率(学科内%)	42.7%	30.9%	46.4%	46.2%	26.1%	84.1%	14.9%	56.2%	10.8%	対象外	25.0%	対象外	46.0%	49.5%	39.2%

【回答者の本学志望順位】

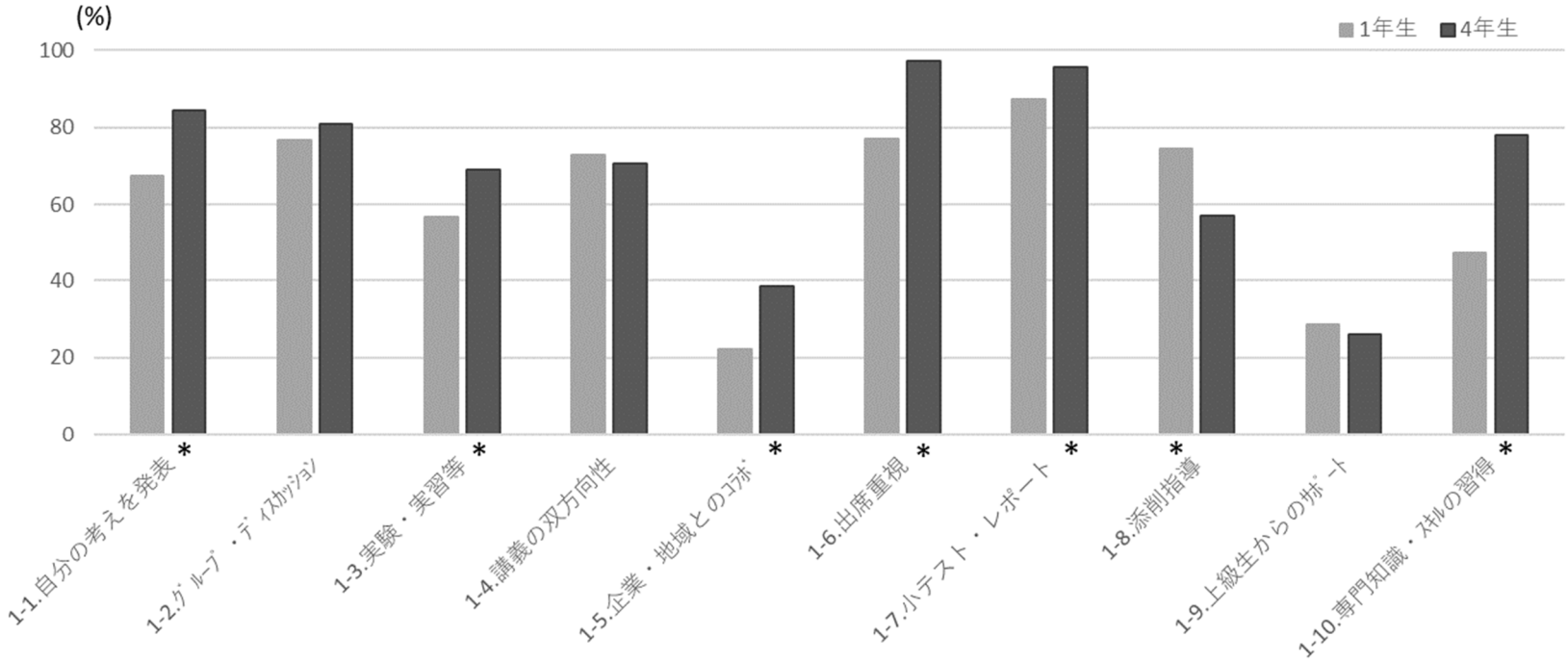
			志望順位			
			第1志望	第2志望	第3志望	第4志望以降
学年	**1**	人数	572	146	92	243
		%	54.3%	13.9%	8.7%	23.1%
	4	人数	254	82	65	116
		%	49.1%	15.9%	12.6%	22.4%

★第 1 志望で入学した 1 年生は、昨年と比べ 8%増加した。

【授業における経験の頻度１】

‘よくあった’と‘時々あった’の回答を「あった」に、‘あまりなかった’と‘なかった’の回答を「なかった」に分類し、「あった」と回答した者の割合を示す。

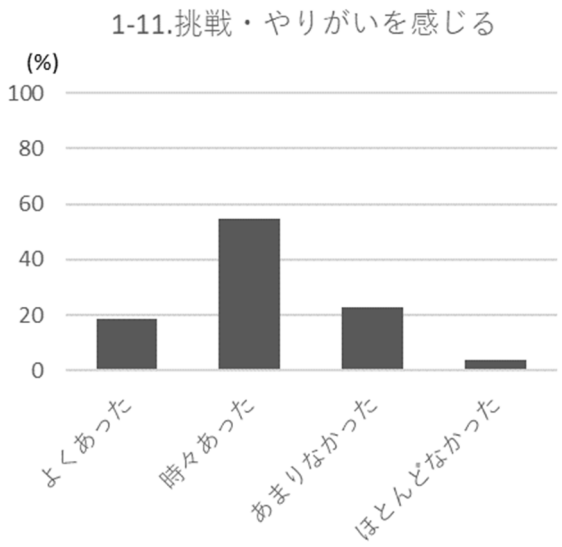
＊は１年生と４年生の回答に 5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目。

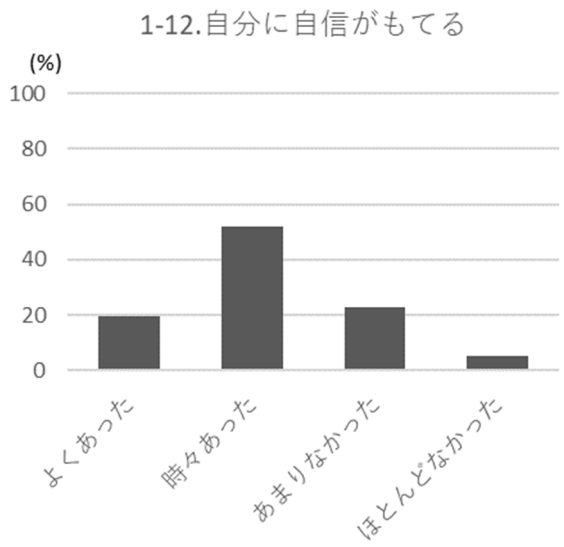


★ ４年生では約８割の者が、大学の授業において「1-1 自分の考えの発表」や「1-2ｸﾞﾙｰﾌﾟ・ﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ」、「1-7 小テストやレポート」の経験を通じて、「1-10 専門的な知識やｽｷﾙを習得した」と回答した。これらの項目は概して、入学前までに経験したと回答した１年生の割合よりも高かった。また、「1-5 企業・地域とのｺﾗﾎﾞﾚｰｼｮﾝ」は４割近い４年生が経験しており、これは１年生の経験者の割合よりはるかに高い。一方、大学で「1-8 添削指導」を経験した４年生の割合は６割弱で、それらを入学までに経験した１年生よりも少なかった。なお、これらの結果は昨年度のアンケートの結果とほぼ一致した。

【授業における経験の頻度２（4 年生のみ）】

「世界大学ランキング」と対応した次の 2 項目について回答の分布を示す。

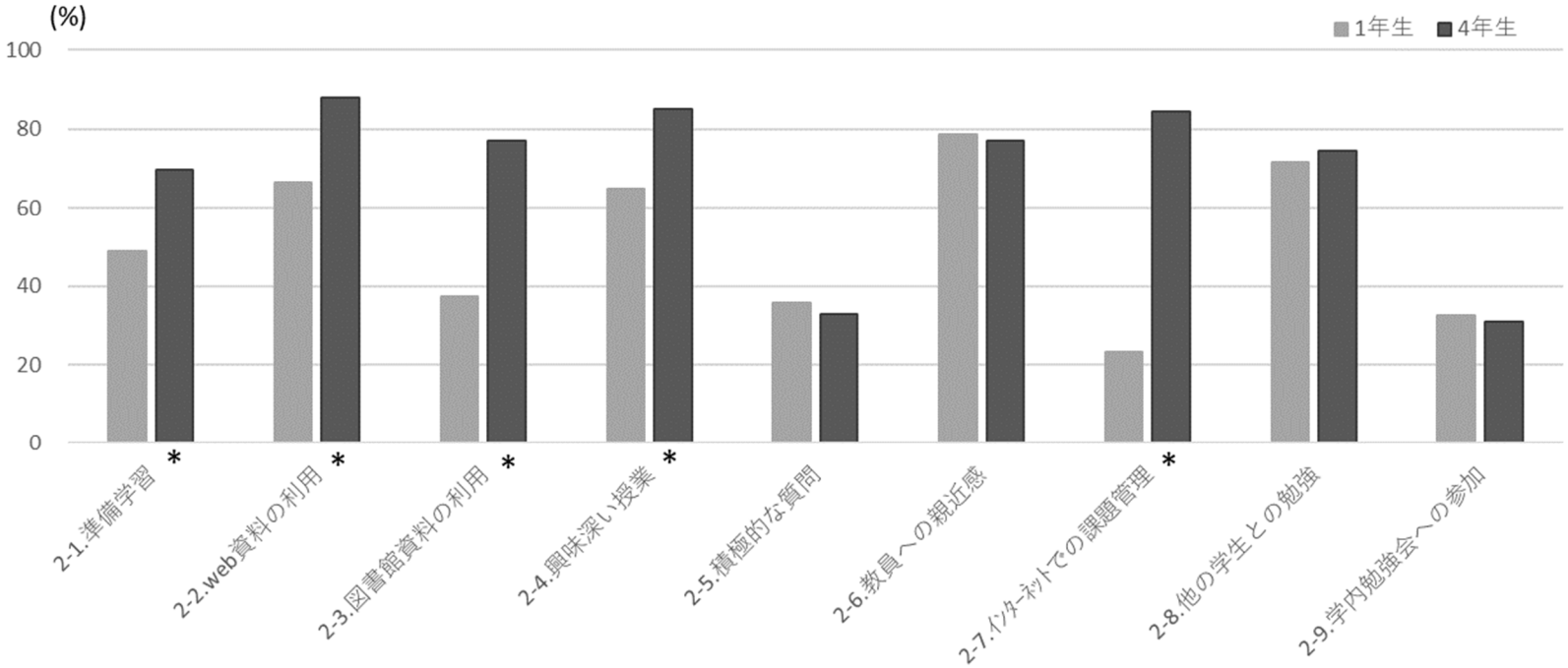




★7 割以上の 4 年生が「1-11 授業内容や学び方において、挑戦・やりがいを感じる」経験や「1-12 学ぶことによって自分に自信がもてる」経験がよくあった、あるいは、時々あったと回答した。

【授業及び授業外での取り組みの経験の頻度】

‘よくあった’と‘時々あった’の回答を「あった」に、‘あまりなかった’と‘なかった’の回答を「なかった」に分類し、「あった」と回答した者の割合を示す。
＊は 1 年生と 4 年生の回答に 5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目。



★ 4 年生では、約 7 割以上の者が「2-1 準備学習」をし、「2-2 web 資料」や「2-3 図書館資料」を利用して課題等に取り組み、「2-4 興味深い授業」を経験したと回答した。いずれの項目も、入学前までに経験したと回答した 1 年生の割合よりも高かった。また「2-7 インターネットでの課題管理」を経験した 4 年生は 8 割を超えた。なお、大学で「2-5 積極的な質問」や「2-9 学内勉強会へ参加」をした 4 年生の割合は 3 割強と多くはなかったが、それぞれ昨年度と比べると 4 %程度増加した。

【留学経験】　＊は 1 年生と 4 年生の回答に 5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目

			2-10.留学経験		
			留学経験なし*	半年未満*	半年以上*
学年	**1**	人数	807	245	13
		%	75.8%	23.0%	1.2%
	4	人数	260	164	97
		%	49.9%	31.5%	18.6%

★ 1 年生は約 4 人に 1 人が高校までに留学を経験しているが、そのほとんどは半年未満の短い留学である。一方、4 年生では半数近くの学生が留学を経験し、半年以上の長期間の留学経験者も 2 割近くいる。

【海外旅行経験】　＊は 1 年生と 4 年生の回答に 5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目

			2-11.海外旅行経験		
			0回*	1回	2回以上*
学年	**1**	人数	427	261	373
		%	40.2%	24.6%	35.2%
	4	人数	132	124	259
		%	25.6%	24.1%	50.3%

★1 年生に比べ 4 年生に海外旅行経験者が多く、4 年生では半数が 2 回以上の海外旅行を経験している。

【普段の（期末試験時は除く）授業外学習時間】

＊は１年生と４年生の回答に 5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目

			3. 1日平均（普段）		
			1時間未満*	1時間以上 3時間未満*	3時間以上
学年	**1**	人数	633	373	62
		%	59.3%	34.9%	5.8%
	4	人数	350	145	27
		%	67.0%	27.8%	5.2%

★普段、授業時間外に１日１時間以上学習する学生は１年生で約４割、４年生で約３割という結果であった。この傾向は、昨年のアンケートの結果とほぼ同じであった。

【期末試験時の授業外学習時間】

＊は１年生と４年生の回答に 5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目

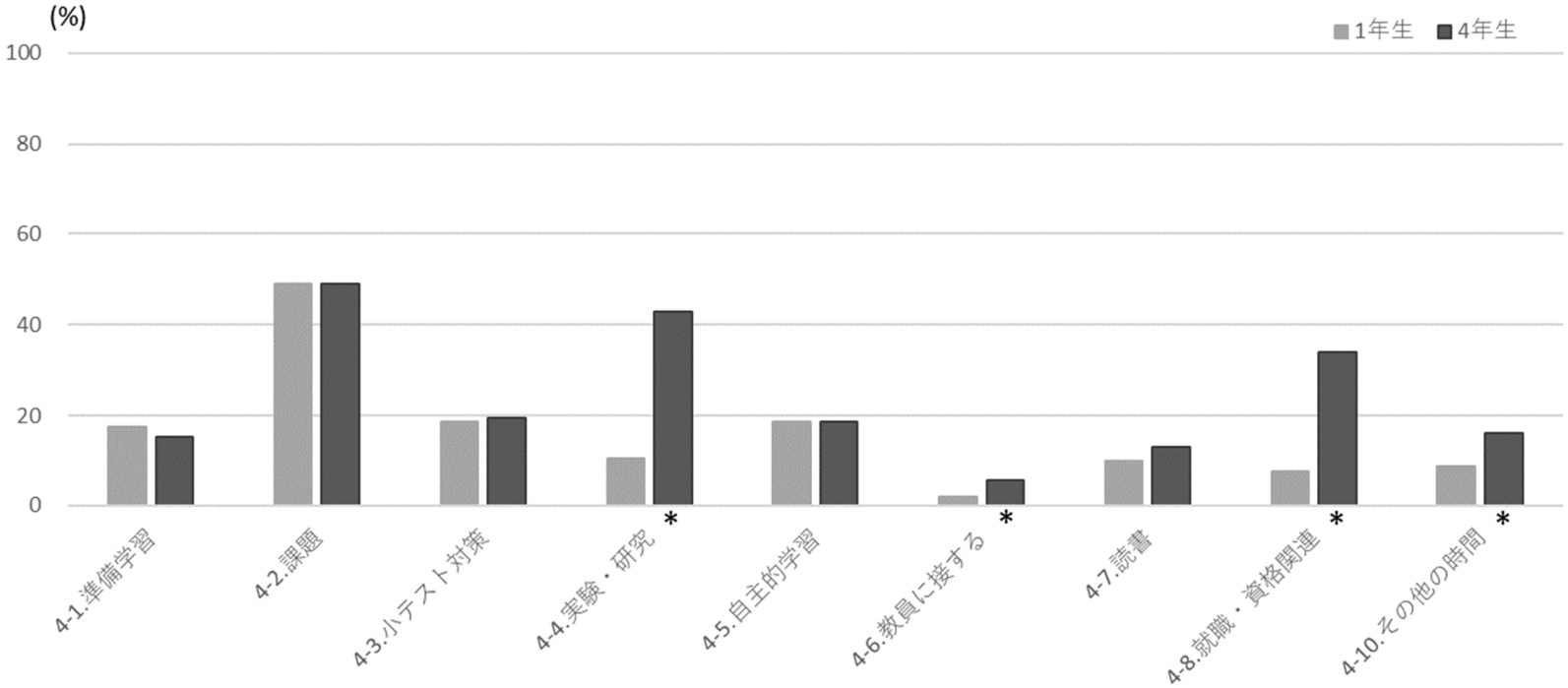
			5. 1日平均（期末試験時）		
			1時間未満*	1時間以上 3時間未満*	3時間以上
学年	**1**	人数	302	516	250
		%	28.3%	48.3%	23.4%
	4	人数	191	225	106
		%	36.6%	43.1%	20.3%

★期末試験時の学習時間は普段に比べ長く、１日１時間以上学習する者が１年生では７ 割以上、また４年生でも６割以上おり、そのうち３時間以上学習する者も２割以上みられた。こちらも、昨年のアンケートの結果とほぼ同じであった。

【普段の授業外学習時間の内訳】

１日の平均学習時間を「1 時間以上」と回答した者の割合を示す。

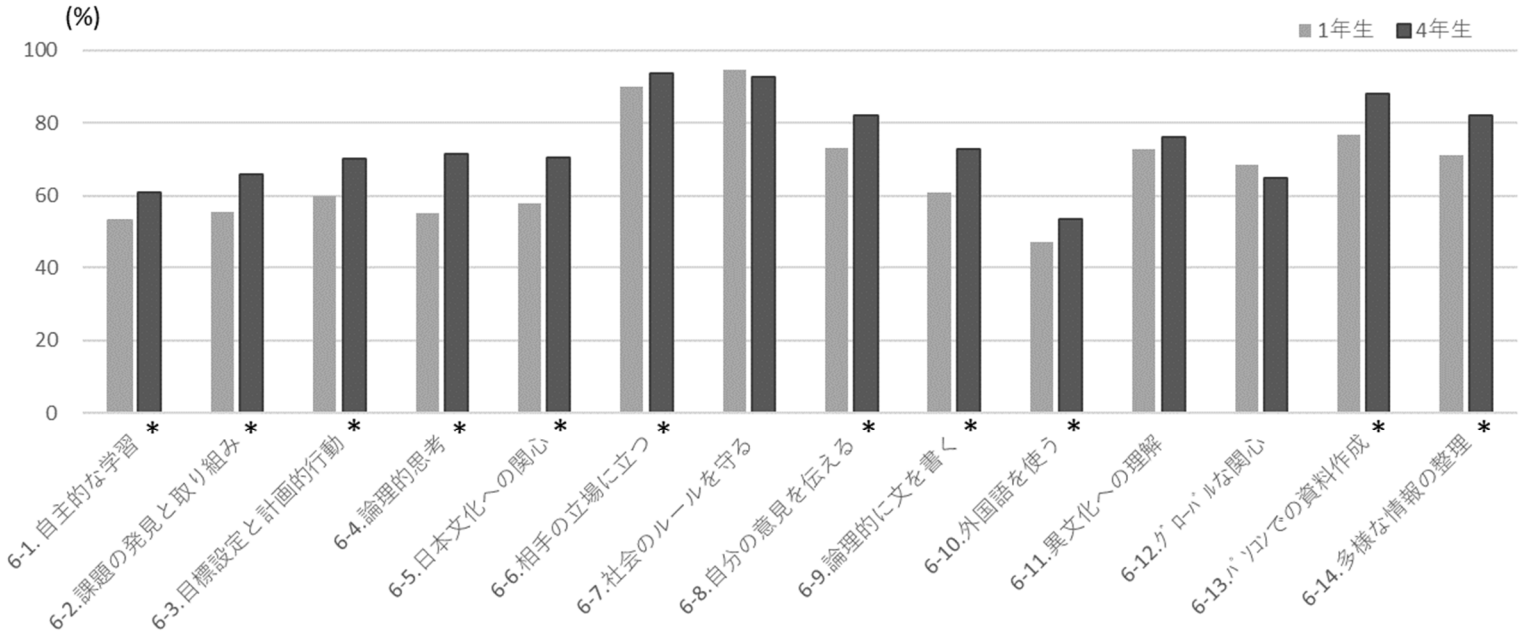
＊は 1 年生と 4 年生の回答に 5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目。



★１年生の授業外での学習は主に「4-2 課題」の実施であるのに対し、４年生では「4-2 課題」に加え「4-4 実験や研究」「4-8 就職や資格関連」の勉強に費やされており、昨年とほぼ同じ傾向であった。「4-10 その他の学習」の具体例としては語学やプロジェクト活動などが挙げられた。

【現在身についていると思うか】

‘そう思う’と‘ややそう思う’の回答を「そう思う」に、‘あまりそう思わない’と‘思わない’の回答を「そう思わない」に分類し、「そう思う」と回答した者の



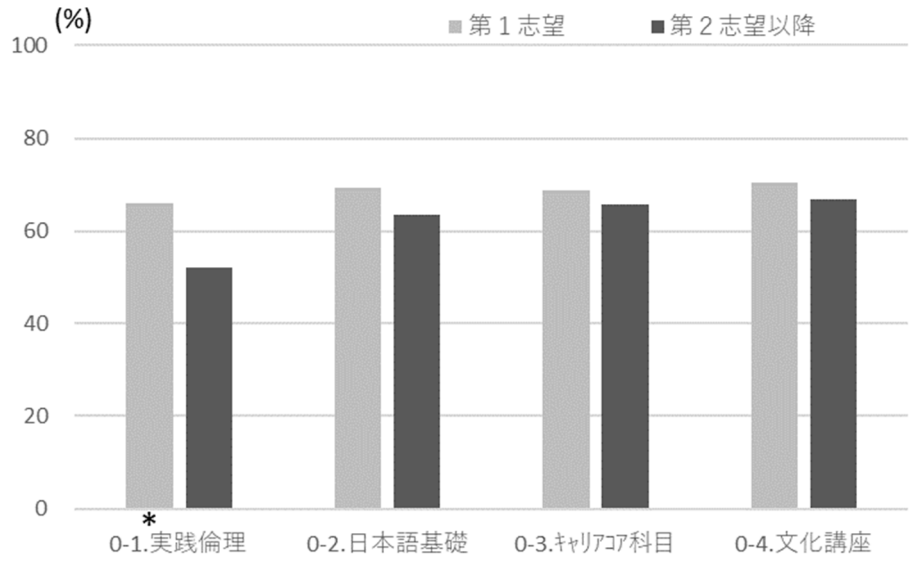
割合を示す。＊は 1 年生と 4 年生の回答に 5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目。

★4 年生では「6-13 ﾊﾟｿｺﾝでの資料作成」「6-14 多様な情報の整理」といった情報リテラシーに関わる力について 8 割以上の者が身についていると回答した。また、「6-4 論理的な思考力」「6-3 目標を設定し、計画的に行動する力」「6-8 自分の意見を伝える力」「6-9 論理的に文を書く力」などの社会人基礎力についても 7 割以上の者が身についていると回答した。いずれの項目も 1 年生で身についているとした者の割合より高かった。一方、「6-1 自主的な学習」「6-2 課題の発見と取り組み」といった学習の主体性に関わる項目は身についているとした 4 年生は 7 割に届かず、1 年生よりは割合は高いが、まだ弱いと感じている者も少なくないことがわかる。なお、「6-10 外国語を使う力」「6-11 異文化への関心」「6-12 グローバルな関心」といったグローバル力が身についていると回答した 4 年生の割合は、昨年に比べていずれも 5～15%ほど増加した。

【本学独自の教育課程についての満足度と志望順位との関連（４年生のみ）】

‘満足’と‘やや満足’の回答を「満足」に、‘やや不満’と‘不満’の回答を「不満」に分類し、「満足」と回答した者の割合を示す。

＊は第一志望で入学した者と第二志望以降で入学した者の回答に 5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目。



★本学独自の教育課程のうち「日本語基礎」「ｷｬﾘｱｺｱ科目」「文化講座」の満足率は６～7 割で入学時の志望順位とは関連しなかった。これらに比べて「実践倫理」の満足率は若干低く、特に第２志望以下で入学した学生の満足率が低かった。昨年度と比較すると、「実践倫理」「日本語基礎」「ｷｬﾘｱｺｱ科目」において、第２志望以降で入学した学生の満足率が 10%前後増加しており、志望順位との関連が弱まった。